THE WOMAN'S WEEKLY
第四卷 第二十五號
大正七年六月廿一日發行 (毎週發行金曜日) 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□無題……小橋三四子
□子供國有論……牧野博士
□子供國有論を讀みて（淺田みか子）新刊紹介……
□佐久田中兩夫人の兒童の惡戲に就ての意見を讀んで……高島平三郎
□消息「集まり行く心」……加古悠子
□單身外國で働いた六十餘歳の老媼……佳子
□近所迷惑と其制裁……なにがし投
□私の讀書「野口精子女史」……記者
□人間は土の子……澤田斬雲
□新らしい人工哺乳法……藤井かう子
□夏の足袋……大妻一悉子
□家庭で出來る蒸パンの製法……田邊圭平
□オハナシ「大男と小人の話」……悠子
□自慢の朝顏を咲かせるには……
□小說「愛」……木内錠子
□時事……編輯室より

定價一部五錢 郵稅五厘

婦人週報社

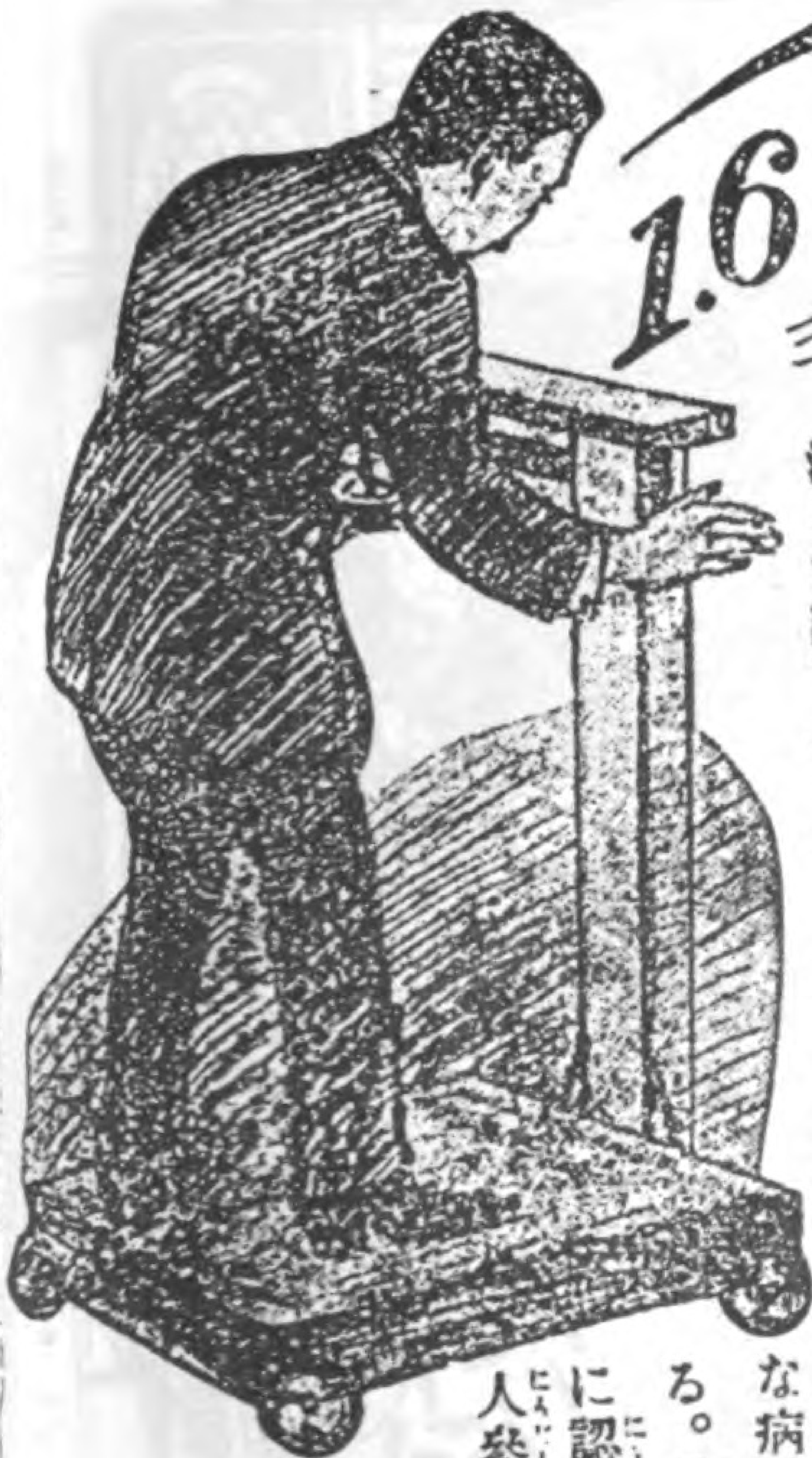
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ホシ人參製劑

鮮人參精製

人參服用と精力腦力增進

神經衰弱、ヒステリー、精力減退、貧血、目暈、
肺病、リウマチス、子宮血の道、神經痛、老衰、
營養不良、萎陰、腎臟炎……等には特に偉効あり



1.690

三ヶ月で重病を治し體重一貫六百九十匁增加す
(青森縣弘前市元寺町十九番地 桃木全治氏よりの禮狀)

人參劑服用の事が流行出たのは旣に數年前からで、古來不老長壽の靈藥として尙ばれた物が復活した譯であるが、何如に複雜な科學の力でも人參一本の効力は造り出すことが出來ない程の靈効を含で居る。人參は精力腦力を增し、血液を豐富にし、重態な病狀も盛上る樣に快復する。然し人參の効果が一般に認識された爲に、諸種の人參製劑が續出し、而も皆類似人參か不良の物が多く、眞に効能ある眞正人參は稀であつた。

ホシ人參製劑は、朝鮮總督府管下の本場開城産の藥用人參を、同總督府顧問三宅博士が一本々々選擇證明した逸品を化學的に精製した唯一の信用ある人參製劑である。

種類	
ホシ人參丸	五十錢 一圓 二圓
ホシ人參錠	五十錢 一圓
ホシ人參末	五十錢 一圓 三圓 五圓
ホシ人參流動エキス	五十錢 一圓 三圓 五圓
ホシ人參規那葡萄酒	一圓五十錢
ホシ朝鮮人參(生)	一圓 二圓 五圓
効能は何れも同じ	

● 肺病(結核)と人參服用

肺結核は親から遺傳されはしないが、素因遺傳と云つて、肺病に罹り易い弱い體質を受けて生れる。最近肺結核患者の間に人參服用の事が大流行し、盛んに血液の豐饒を計る所謂補血強壯として續々成功して居る。肺病や他結核性の病氣に罹りそうな虛弱な人に、早く人參製劑の服用を實行し、眞に抵抗力ある體質を培ひ、社會上奮鬪すべき資本となる强壯な體格を具備する樣にされ度い。一家の常備藥として御婦人子供衆老人方も服用を奬む。

東京京橋南傳馬町三丁目

星製藥株式會社

電話京橋一八五・三〇二〇・三一二三番
振替東京二〇五二

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

地久節を壽ぐ

來る廿五日は、我が皇后陛下第卅四回の御誕辰に相當致します。畏てけれど　陛下には玉體いよ〳〵勝れさせ給ひ、內に美はしき御家庭の主として範を垂れさせ給ふのみか、外に臨ませ給ふては、眞に御精勵よく時勢に伴ふ御活動を、年と共にいや加へさせ給ふことは、我が婦人界の尠なからぬ刺戟と申すべきでございます。過る一年數々の行啓中、皇子殿下御在學中の中央幼年學校に行啓あらせられしは、一方軍國にある婦人の覺悟を促し給ふ事ともなり、その後學習院女學部を始め、二三の女學校の軍隊參觀さへ見るに至りました。其の他國產獎勵の爲め、或は貧民救濟の爲め、深く御心を注がせ給ひ、或は親しく行啓を賜ひ、或は御使を差遣せさせ給ふて、嘗てなき詳しき御講究を遂げさせ給ふと承るにつけても、陛下の深き思召の一端を窺ふに足り、有難い極みでございます。私共は地久節を雲上遙けき御祝賀とのみ壽かずして、國民の親しき佳節として、此處に心より溢るゝ祝賀を捧げまつらるゝ事を幸ひと感じます。

人口增殖と家庭の基礎

牧野博士の子供國有論中、人口增殖は戰後の經營として、各國共に最も急を告ぐる問題であるが、正當なる結婚を離れては、如何なる意味に於ても、避けなければならぬといふ說は、我が國家の上下を通じて、深く心にしめなければならない問題であります。幸か不幸か世界の大戰は、人類の數より質の改善に及ばんとして居つたものを忽ち覆して、痛切に人口の多數を必要とする時勢に再び戾しました。もしこの傾向を惡用すれば、一夫多妻主義を是認し、或は放埒な性的生活を誇る時代に陷り、人間を動物化する恐れがあります。これは戰後に襲はれんとする最も厭はしい病的現象であります。さういふ不健全な社會に陷らぬやう、家庭生活の基礎を、純潔無垢に築くことに努力するのは、この危機を支へる第一の務めであります。殊に稍ともすれば人間たることを忘られて、生殖器械として取扱はれ易い婦人の、極力起つて、自重よくその時勢の陷らんとする處を一變しなければならぬ必要がございます。

人類生活の二大强敵

他方に於て純潔な家庭と人口問題とは、決して相反するものではないと信じます。人口の減少を以て世界に冠たる佛國に於てすら、田舍の農夫の家庭には十人十五人の子女を見ると云ふのではありませんか。もし世界の都會病と云はるゝアルコール中毒と黴毒とを取去つたならば、必ず何よりも多い人口增殖の道であることは、敢へて奇矯な論ではないと存じます。而して純潔なる家庭は、先づアルコールと黴毒とに其の生活を冒されぬことが、第一步であります。私共は力を併せてこの人類生活の二大强敵を家庭、國家から驅逐しなければなりませぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供國有論（下）

選擧權と子供

法科大學教授 法學博士 牧野英一

□哺乳兒保護法

前回に掲げた子供を有つ家族の諸種の保護法以外に、佛蘭西の法律中、各國の注意して居るものは、千八百七十三年に發表された哺乳兒の保護法である。二歳以内の子供は他人をして養はしむる場合には、預ける者、預かる者、双方から屆出をして警察の監督を乞はねばならぬのである。その趣意は親が自ら子供を養ふ時は、粗末の取扱ひはなからうが、他人に任せる場合には、どんな慘酷な目を見せないとも限らぬから、そんな事情を取締らんが爲めである。

□姙婦の保護法

また千九百十三年、婦人が懷胎した場合法律上の保護を受け得る事となつた。例へば雇傭契約も、普通の場合は違約に伴ふ損害倍償を請求されるが、婦人が懷胎を理由とする場合には、この請求は無效となるのである。また懷胎中は工場、會社で働らく事を許されず、出産後一定の日數即ち三週間位は勞働する事を許されない。日本に於ても出産後五週間は勞働を許されぬが、醫師の許した場合には三週間以後ならばよいとして居る。然し姙婦を保護するとは云ひながら、此處に法律の不完全がある。工場その他の勞働を休んで、果して其の人々は生活が出來るであらうか。國家の爲め姙婦の勞働を禁止しても、彼女等は生活して行かなければならない、此處に於てか、實際の生活上の保護は、各種の慈善團體がこの缺陷を補つて、生活に困らぬやうに相當の補助を行つて居る。

□多數家族の扶助法

また一つは多數の家族を持てる者に、補助金を與へることである。たとへ富豪であつても、多數の子女を持つて居る者は、補助金請求の權利があるが、然し實際は必要ある者のみ請求する事になるので、結局は或る階級以下に自然に限られて終ふ。今日人口問題に就ては、佛國程差迫つた問題にはなつて居らないが、同じ運命に到達しないやうに、我々は今から用意しなければならない。

□多數家族會の運動

なほ佛蘭西では子供の多い家族を奬勵する爲め、多數家族會が組織され、その會員の資格は三人以上の子供を持つ人々であつて、これ等が結束して、國家社會に向つて、必要な法律の改

二

正を迫り、保護の方法講究を促さうとして居る。最近には最大多數家族會が組織され、リオンの商業會議所長で、我が澁澤男の如き名望家オーギユスト・イザーク氏が會長となつて、この千載一遇の時機に、しつかりと運動を圖らうとし、頻りに多數の家族の權利を主張し、またその家族が扶け合ふには如何すべき等の問題を講究して居る。その會員としては五人以上の子供を持つた人に限り、この會の下に消費組合を組織して、生活の安易を圖り、また銀行を置いて、安く資金の融通等を圖つて居る。

□最大多數家族會

この他多數の家族を表彰する企てなどが屢々行はれる。佛の社會政策學會の近刊號に二千フランの賞金をかけて、大家族競爭を試みて居る、その資格としては中産以下であつて、それに堪へて國民の資格を完うして居る者で、少くとも七人の子供

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を持ち、その多數を戰線に送つて居る者、但しアルコール中毒ある者並びに人に金を貰ひつけて居る者は其の資格は無效になるといふのであるが、惜しい事には其の結果が載つて居るであらうと豫想される號が、不着でどういふ家族が表彰されたかを知るに由ない。

□國家の債權者

佛蘭西の人口は減少しつゝ行くとは云ふものゝ、田舍には割合に多數の家族が尠くない。イザーク氏の最大家族會でペロンヌといふ佛の一地方で表彰したものゝ中、十人と十五人の子女を持つた家族があり、十五人の方は女二人男十三人であつた。イザーク氏はその表彰の席で演說して云はれるには、十三人も男兒を持つて、これを戰爭に出して居る人は、國家の債權者であるから、國家社會は、これに就いて大に考へなければならないと云つて居る。氏はまた婦人が子供を生むことが、國家への重大な任務である事を自覺しなければならぬ事を力說し、女が懷胎した時は滿六月前に區役所に屆出をして、萬一出產迄必要の費用に事缺く時は、一切の手當を請求し得る事や、母親には哺乳の義務がある事、萬一人工哺乳を行ふ場合は、どうすべきであるとか、十四歲未滿の子供の數に應じて扶助料を與へる事や、子供の保護料は政府も陸海軍の費用の三分の一を出さねばならぬなどゝの案を立てゝ議論して居る。

□女と子供に選擧權を

更にかく運動するに就ては法律改正の必要があるから、それには選擧法の改正から行はなければならぬ。選擧權の標準は財產によらず、普通選擧法によらなければならぬと主張して居る。佛蘭西の衆議院議員のデュガール氏は普通選擧權は父親丈けでは意味を成さぬ、女も子供も佛蘭西全體が持たねばならぬと主張して居る。婦人參政權は久しい問題であつたが、最近英國に於てはロイドジョーシ氏によつて、婦人參政權も認めらるゝに至つた。今日子供の參政權は笑ひ話のやうではあるが、子供の數丈け親に選擧權を與へて、子供の多い家族の意見を國家社會に徹すことは、必要な事でもあり、また遠からず各國に其の實現を見ることであらうと思はれる。

□不良少年の增す原因

大戰は不良少年の增加に各國共氣付いて居ることである。英國では戰後其數が四割增加したといふことである。この增加は何に原因するかといふに、第一は父親が出征して居なくなり、母親は軍需品製作その他の勞働によつて家を空けるが爲め、子女の監督が不行屆きになつたこと、第二は勞働者の收入がよいので、享樂に耽ることが、子供を惡化するのである。ダイヤモンドなどの贅澤品が、倫敦市場で近頃却つて高價になつたといふのは、日頃上流社會の人の贅澤を羨んで居つた下級婦人が收入の多いに任せて、競つてこれを買ふ爲めであるといふ。一事が萬事で、他の修養が無く金丈け持つた彼れ等は、これを惡用し、從つてその子女に善からぬ感化を及ぼして行くのである。

第三には巡査の缺乏である。明治三十八年の日比谷の燒打ち事件の際、自分は地方裁判所の判事をして居つたが、各署の交番の巡査が日比谷に驅り集められた爲めに、俄かに市中に竊盜が殖えた事は、驚ろく程であつたのを、思ひ合せる事が出來る。第四は燈火の無くなつたことである。ツェッペリンの襲來を恐れる倫敦の夜は、眞暗である、この頃は紐育でも暗くし初めたといふ事である。暗いといふ事は犯罪を增させる原因である。

□國家と共に解決すべし

然らばこの解決はどうしたらよいかと云ふに、不良少年は親

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の問題ではなくて、國家の問題である。然し子供國有論を稱へて國家に、其の責任を擔はしめて、親の責任と慈愛とを輕くしてよいといふのではない。云ふ迄もなく子供に對しては、親の慈愛が根本であり、親が子に對する道德上の責任も、之と同樣重きを置かねばならぬ。その上に今日では子供は國家の寶として、法律乃至社會事業の保護計畫をしなければならない。

□人口増殖に伴ふ德義

新聞の云ふ處によれば、獨逸は人口増殖を圖る爲め、强制結婚をせしめ、一定の期間に結婚しない者には官撰婚を與へるとか、或は捕虜を獨逸に止めて置いて、これを獨逸化せしめ、若い女との關係を奬勵するなどゝ噂するが、何れも眉唾物である。然し政治に關する私生兒の問題敵國侵入に關する私生兒の問題等は、どうしたらよいかといふ事は、今日考究されて居る問題である。今後の人口増殖は正當な結婚を離れては、如何なる意味でも避けなければならぬ。自分は獨逸の贔屓をするのではないが、兩三年滯在してその國情に親しんだ所から察して當局者等が、人口さへ殖えれば私生兒でもよいとの考へを持つてると は思へない、云ふ迄もなく人口増殖は焦眉の急ではあるが、さればと云つて家庭の基礎が、道德を離れてよいとは思へない。人口増殖もなほこの基礎を破壞しては、無意味であることは勿論である。これ各國共、人口増殖に伴つて考へられなければならない德義心であると信ずる。

子供國有論を拜見して

淺田みか子

毎週の御誌有益に拜見致し居候。牧野博士の「子供國有論」の中法律の改正を要するもの種々拜承有り難く存じ候。私が數年前夫を失ひ候節、長男が相續するにつき、多くの相續税を徴收され候當時感じ候には、收入の道を失ひて悲歎に暮れ居る遺族に、殘されたる大切の遺產より、千分の五といふ重税を課せられ、遺子等の敎育費を失ひ候事、誠に殘酷の樣に感じられ候。こんな税は全廢して、通行税など各人あまり痛痒を感ぜざる方を續けた方寧ろ至當と存んぜられ候が、如何のものに候や。猶一つは借家人が、家賃を拂はずに立退きを請求いたし候ても、立のかす家主は詮方なく移轉費をやつて立のいてもらうといふ事にて惡人の増長を來たし、誠に困り候が、これらを防ぐ法律の制定は如何なるものに候や、博士の御敎示に預り度と存じ候。何卒宜しく願ひ上候。

四

新刊紹介

□零一二三（齋木廷次郎氏著）嘗て東京に在つて、「世界大學」の月刊雜誌を發行し、その畢世の事業たる數の哲學を世に宣傳せんと圖られたが、經濟の都合上、福岡に移りて、初めて官吏生活を營み、なほ傍ら雜誌の刊行を勉められましたが、愈よ其の經營の重荷を下ろすに先ち、終刊號として、掉尾の活躍を示し、この小著を編まれました。零一二三は無有少多を意味し、その自然の秩序を說くのであると申します。その所說の如何なるものかを知らうと思ふ者に、本書はよい手引でありませう。（定價十八錢福岡市大名町二ノ八九世界大學社）

純良蜂蜜
二合瓶入 金六十錢 送料十二錢
一合瓶入 金三十錢 送料八錢

ふけしらず
大瓶 一圓 送料八錢
小瓶 廿五錢 同

蛋質に富む 植物ミルクフード
見本袋入 十錢 郵税二錢
三十回分 五十錢 小包料 市内四錢 内地八錢 滿、鮮、臺、樺 金廿錢

救命瓶
並製 金三圓
特製 金五圓
學生用一組 金一圓四十錢
送費 内地廿錢。滿、鮮、臺、樺 金五十錢。海外金三圓

婦人週報社代理部取扱 振替東京三一六六〇番

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

佐久田中兩夫人の

兒童の惡戲に

就ての意見を讀んで

高島平三郎

□用語の解釋から

本誌上此の數號に亘り、佐久田中兩夫人の「兒童の惡戲に就て」の應答を掲げられたのを讀んで、自分は大變嬉しく思つた。母親がこれ程熱心に子女の敎育につき、研究的態度をとり注意するやうになつたのは、日本の女子敎育の進歩を現はす證據であつて、自分の多年主張した子供に對する注意が、か程迄に進んで來たことかと愉快に感ぜざるを得なかつた。兩夫人の主張する處を讀んで見ると、どちらも私共と同じ立場に立つて居る考へであつて、自分から見れば大した意見の相違を認めない。只佐久夫人が普通の意味で使はれた言葉が、田中夫人によつて嚴格な學問上の意味に解釋された處が、多少意見の錯誤を來した原因であらうと思はれる。

□分類に批評の餘地あり

第一に佐久夫人が「五歳以上の子供のする仕事の多くは、大抵惡戲と名づけたいもの許りでございます」といふ意味は、文意の示す通り「惡戲である」と斷定された譯でもなく、只普通一般に大人の爲る仕事といふ意味から考へて、人間社會の生活上何にもならぬ凡ての名稱となれるいたづらその儘の意味に用ひられたのであらう。勿論嚴格に云へば、子供のする活動は、子供自らの生活にとつては、惡戲どころではなく、一生懸命に、それによつて自己實現すると共に、自己發展さして行く仕事であるのは、云ふ迄もない。

而してそれには社會的の活動もあり、非社會的の活動もあつて、敎育し指導する立場からは社會的のものは奬勵し、若くは極めて寛大に認容すべきも、非社會的のものに對しては、適當の訓戒なり、禁止なり、時としては罰なりを施しても、これを止めねばならぬものもある。この點は兩夫人とも別に變りはないやうに思ふが、只佐久夫人が子供が惡戲をするものといふ豫想を持たれたと田中夫人が解釋されたことから、意見の相違が起つたのである。第三者として公平虛心に讀めば、佐久夫人の書かれたことも必ずしも子供が惡いことをするといふ豫斷があつたのではない。只同夫人の別けられた二つの惡戲の分け方を見れば、多少批評の餘地が存するやうに思ふ。

□低い精神での說明が至當

佐久夫人の子供の惡戲の一つを「想像力の促す惡戲」とされたことはよしとし、次に「ほんとうの惡戲」といふ中に瀬戸の傘立を、足でがた／＼と動かしたといふことが例になつて居るのは、自分も田中夫人と共に、佐久夫人の解釋が餘り考へ過ぎて居るやうに思ふ。一體子供の言行を解釋する時、低い精神で說明を濟まして置くことが、一般に注意されて居る。たとへ善い事をしても、非常に高い動機から起つたと解釋すれば誤謬に陥るが、同時に惡い事をした場合にも勉めて動機を複雜にせず、簡單な說明を下すことが、兒童を研究し、敎育する上に必要である。佐久夫人の六歳の子供が

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

行はれた惡戯は、決して深い動機があつたとは思はれない。個性も、平生の事も、この事の行はれた場合も、勿論分らぬから、斷定は出來ないが、此處に記された處によつて考へれば、田中夫人の說明されたやうに、全くの好奇心から、たゞがたがたとやつて居つたに過ぎない。田中夫人は更らに進んで、當時の兒童の心理を說明し「何心なく足で傘立を動かしたら、音がして面白く動いた、力の入れ方で動き方が異ふなど、もう面白くてたまらぬはづみに、力が過て傘立が倒れた。しまつたと思ふとたんにこわれた。お母樣のお顏が見えた、大變と逃げられた」迄の事であらうと想像して說いて居られるが、自分はそれ程の事が有つたか否かも考へない。只其處らをいぢり、動かして見たりすることは、子供の日常やる事で、この子供の傘立を動かしたことも、何等特別の動機や考へがあつたのでもなく、夢中になつてしたことでもないのであらう。

□逃げ匿れたこと

なほ傘立が倒れた時に、逃げ匿れたといふ事を、佐久夫人は非常に重く考へられ「やがては自働車の轢き逃げもし兼ねぬのであらう」と心配されたのは、親心としては尤もであるが、この逃げ出したのも罪を免れやうなどゝいふ深い考へがあつたのではなく、云はゞ反射運動位のものであらう。チャールス・ダウキンの子供が、たしか三歳の頃であつたかと思ふ、父が臺所に用があつて行つたら、子供は今や砂糖壺から砂糖を出して、甞めやうとして居る處であつた、父の姿を見ると、顏色を變へて逃げて行つた。ダルキンは「これが良心の現はれるもと」と說明して居る。これは物をとり、見付けられたといふ事があるから、佐久夫人の場合とは違ひ、逃げ出したといふ事にいくらか深い意味があるやうに思ふが、それでさへも自分は果して普通の大人が惡い事をして、捕へられるのを恐れて逃げると同一の精神狀態か否かを疑つて居る。一體子供は何か壞したり、失策したりする場合は、其處に大人が來合すれば、何の意なしに逃げ出したり、さもなくば泣き出したりするものである。然し佐久夫人がそれ程迄に我が子の行末に就て心配されたのは、決して批難すべきことではないし、且つとられた敎育の方法としては、少しも缺點のないやうに考へる。自分が子女を敎育する場合も、純粹の過失にしても、物を壞した場合は、此處に擧げられた方法をとり、敎訓する外ないと思ふ。たとへ子供が何等の動機なしに逃げても「さういふ誤ちのあつた場合、逃げ出すものではない」と敎へることである、これは責任感の强かるべき武士道的精神を培ふには、適當な方法であるに違ひない。只これをほんとうの惡戯と名づけられた事がどうかと思ふ。ほんとうの惡戯といふ事は、惡意を以てした事と解するならば、この場合の傘立を壞したことを入れることは出來ない。逃げ出した事がよくないとして、ほんとうの惡戯と云はるゝのかも知れないが、それは既に惡戯ではない、道德上批難すべき行爲の中に入るべきである。何れにしてもこの分類が適當でない爲めに、種々の葛藤が起つて來たのであらう。

六

□自然主義か理想主義か

自分は兩夫人の意見を讀んで殊に興味を感じたのは、双方の議論が、やがて今日迄敎育社會に久しく問題となつて居た「子供本位か敎師本位か」換言すれば「自然主義か理想主義か」といふ問題を、その儘此處に縮めて見るやうである。田中夫人はよき意味の自然主義で、子供の自然の發達を完うしてやりたい

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と云ふことに重きを置く、云はゞ子供本位である。佐久夫人の立場は——勿論子供を無視せぬことは解つて居るが——一種の理想、考へを持つて、親の躾けをして行き、親の理想の方に導いて行からとする働らきが見えて居る。自然主義も理想主義も極端に徹底して實行することは出來ない。子供本位と云つても、子供のする儘にする事はない、それは田中夫人の意志も、第二十四號に書かれたことで分つて居る。さればと云つて親の理想とする處に教導しやうとても、子供の天性に背いたことは到底出來ない。要するに理想の範圍に天性が入つて、充分に働らきうるやうに導くことが、教育の要義である。自分は嘗て教育を以て、進化論の所謂人爲淘汰であると說いたが、今もなほその主張を捨てずに持つて居る。將來、發展したら善くないと思はれる現はれは、再び盛んに芽を出さぬやう注意し、益々發達さすべき傾向は、屢々刺戟して助けてやるやうにしたいのである。

□事實を以て證明せよ

田中夫人の廿四號に揭げられた意見の中に「誠に申上げにくきことに候へども、理智的に取扱はれしことが、あの樣になり行き候ひしにはあらずやと失禮ながら感んぜられ候」とあるこの考へも、誠に無理からぬ想像であるが、必ずしも子供を理智的に取扱つて、子供を叱るやうに導かずとも、平生物を壞せば子供は逃げたり、匿れたりするものであるから、單に逃げ匿くれたといふ一事を以て、平生理智的に取扱はれたと云ふのは、どうかと思ふ。嚴格に取扱ひ過ぎれば、僞言を云つて罪を免れやうとすることは、田中夫人の云はるゝ通りであるが、逃げたのを以て平生さういふ取扱ひをしたらうとは云へない、何れにしても自分の立場としては、兩夫人が各々熱心に子女の教育に就て研究せらるゝことを喜んで居るので、自分が此處に批判を下すことは好ましくない。益々進んで兩夫人が其の所信を研究し、實現せられんことを望んで止まない。然し兩夫人が此處に一つ事をいかにくり返して議論されても、無効と信ずるから、實際に其の子女を教育して、將來その子女方が、國家人世に貢獻さるゝ事を以て、教育の効果を證明されん事を切に希望する

消息

集まつて行く心

木更津　加古悠子

▲當地へ參りまして、けふで丁度十日目、思つたよりおだやかなあたりの景色と、人の親切さの中に、氣持よく、過して居ります。學校の授業は至つて呑氣で、一週十二時間、當分は英語のみです。教員室も割合に氣のおけぬ方々なので、始めての者にもさまで苦しさを感じません。武井てい子樣さおつしやる家事の先生は、女子大學御出身の由で、雜誌を讀んで居られます。そして共鳴すると申して居られます。隨分御經驗家で居られますのに、若い私などの話相手になつて下さいます。私は此處に來て色々嬉しさを經驗致しましたが、この事はたしかにその中の一つでございます。

▲先日教員室で、この方が週報を見ていらしつたが、私は何さも云ひやうのない嬉しい氣持が致しました。集まつて行く心、總合されて行く人のこゝろ、そんな事を頻りさ考へられました。人間とは統一に向つて進んで行くもの、やうに思はれます。そしてその道程に、又一階一階の統一があり總合があります、大なる統一の小なる統一であります。それが人の主張となつて或は、私淑の形になつて統一へと歩んで行きます。私は今その階段的な統一に思ひがけぬ人を見つけて喜んで居ります。私は己のが道づれの多い事を望みます。多くの友と共に語りながら、小さな階段を登つて大なる統一へ行く、そのうれしさを味ふ心は、私の木更津だよりの第一信でございます。

▲こゝは一面に名物の蓮池を見渡し、それに隣して田があり、山は學校の後ろに低く續いて居ります。海に遥遠で、餘り奇麗でにございませんが、もう此の頃は海水浴の人々で、家の明きがない程でございます。想像して居りましたよりも、便利な所で、さうびつくりする程都さ違つた事もございませんでした。學校の内は掃除がよく行き屆いて居つて、教師の外は皆跣足で歩きます。四年程度で、生徒の數は百人足らずでございます。勤勉で眞面目な校長を頂く故か、評判はよいやうでございます。云々

単身外國で働いた

六十餘歳の老媼

大久保音羽刀自の歸朝

＊＊米國に永年居を卜して傳道の事業に當られた番町教會牧師久布白直勝氏夫妻は、子供を伴れ一家を引拂つて歸朝されたのは大正二年であつた。其後夫人落實女史の母堂大久保音羽女史は單身彼地に殘つて矯風事業のために働かれた。若い者が遠く引拂つて歸つた後に、老人がたつた一人殘つて居るのさへ心細い事であるのに、彼女は淋しさを活動に換へ、一層樂しく覇氣ある日を重ねて居られた。若い者達は遙かに一人殘した母刀自を心に掛けぬ日は無かつた。幾年か夢に結んだ懷しの母を乘せた天洋丸は、去る卅日無事横濱埠頭に着いた。

＊＊『いくつに成つても親の顔を見るのは嬉しいものですね』落實夫人はさも嬉しさうに母人の傍へ寄り添つた。母人は包みきれぬ嬉しさを湛へて無言でほゝゑまれた。長い船の旅の疲れも見せず、家の中を何くれと立ち廻られる。決しておつとして手を束ねては居られない。茶がゝつたスカートに細かい縞の上衣、そして同じ縞の前掛の樣なものをかけて、靴下を穿いて、長火鉢の前へ坐を占められた。母堂は柏ヶ谷のトルストイ徳富健次郎氏の姉君である。其の俤のどこやら叔母君矢島楫子女史に彷彿として、揃ひも揃ふた女丈夫で居られる。

＊＊『歸つてから番町教會と靈南坂教會とへ參りました。今度はどこへ行きませうかしら、救世軍を觀て來ませうか』久しく相見ざりし母國の風物に昔を偲ばうとなさる。

『始めは布哇に居りましたが、一番澤山居たのは北米のオークランドです。十二年目に一度若い者達と一緒に歸つて半年日本に暮し、大正二年から今日迄あちらに一人で居りましたのです。お土産話つて、別に私は研究したものがある譯ではありませんし、たゞ感心したのはあちらの方々がいかにも研究心が強くて早く老い込まない事です。友愛會などいふものを拵へて、日本と親しむ爲めに色々日本の事について研究して居ました』かう云つて言葉を切つて、更に新しい記憶をまざ〳〵とたどられる樣子。『あちらで忘れられないのは、私の夫が亡くなつた事です、病みついて五ヶ月目に異郷で死にました』

八

＊＊病める人も看護る人も涙であつた既往を、今更の樣に思ひ餘つて母と娘は默した。『ですから老人を一人であちらに置くのは心配で……』無口な落實夫人はたゞかう云つた。あの雜作なく束ねた束髪と、質素な單衣に細そい帯をちよきりと結んだ落實夫人は、なりにもふりにもかまはない、私娼撲滅の大問題を提げて、天下に熱辯と熱筆とを振ふ矯風會の總幹事である。病める夫といたいけな子供を抱へた主婦である。此の母と此の娘と。床の間には矢島女史の半身の大寫眞が生き〳〵とした顔を二人の方へ向けて居る。『病氣だつて却々自分の口から病氣だなんて云やしません』『八十六だね、もうえらい元氣なこと…』親子はかうした噂をしながら床の方を見やつた。

＊＊『どうも坐ると無精になります

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ね、何でも無い様で居て立つといふ事が憶劫なんですね。一寸腰を掛けて居るだけだと氣輕に動けますが』、母堂はかう云つて坐つた足をむづ〳〵させた、大方まだ馴れぬ膝がお痛いのであらう。『時候は極くよい處です、着物も色々な種類を拵くなくても一色ですむのですから世話がありません。雨も少なうございますから、しのぎ好うございました。言葉もあの邊ではさう不自由はありません。あちらの人はさしせまつた必要がなくても日本語を學んで居る人があります。ですから、よく言葉から何まで學びたい考でしたら、あちらの人の家庭へ入つて習はなければなりますまい、……イ、エ矯風事業に盡したなんで……私は何時から何時までなど規律的に盡したわけではなく、たゞしたい事をして居たのみです』、母堂はかう云つて訊きたい事を謙遜してしまはれた。壯者も及ばぬその若々しさ、元氣なことは到底六十路の御老母とは思はれない。眞中に筋を入れて下の方へ小さく結んだ頭髮にもまだ白いものは目立たなかつた。離れて育つたお孫さんは、まだ親しみのないせいかお婆さんとも何とも云はないで、母さんの膝の上で何やらむづかつて居られたが『君遊ばうよ』と裏庭の枝折戸から小さな友人が顏を出した、膝の上の今泣いた烏がもう笑つて、どこへか姿を消した。後は又しんみりとした大人の世界へかへつた。(佳子)

近所迷惑を制裁した經驗(上)

(なにがし投)

▲斬雲先生の「近所迷惑」民惑者の一人として何か名制裁法もあつたらば承りたいと存じて、その意見の御發表を樂みにいたして居ります。嘗て救世軍山室大佐宅のお隣りに曖昧屋がありまして、よくない女が時々窓から首だし、大佐の御宅では子女教育上、其驅除法に苦心の結果、白紙に大きく「不眞面目な生活を廢して一日も早く眞面目な業に御就きなされ」といふ様な事を書いて先方の最も目につく場所に貼られたそうであります。然るにいつの間にか其紙が無くなる、山室氏方では又其通りに書いて貼る、斯くすること再三の後、其隣家の主人公が山室氏方を訪問し、他人の仕事を干渉せず、自分の事に注意なされと抗議を申込まれた時に、山室大佐が斯くすることが私の仕事であると答へられたと聞きました。

▲少し事は異つて居ますが、私方のお隣に下宿屋があります、其一室は私方の居間と約一間を隔てゝ相對して居ります、其室で時々下宿人の宴會が開かれ、醉踏亂舞、狂態を演ぜられ、非常に困つた事がありました。其對抗策として幸ひ私は禁酒會員でありましたから、門に禁酒會員の札を掲げて、下宿の人々に彼等の隣人は禁酒主義者であることを覺らしめ、其後酒宴のある場合は態と宅の窓を開放して、彼等の醜態を注視する樣にいたしました、最初は先方も平氣を粧ひ、窓を開けたまゝ酒宴を催しましたが、追々酒宴となると障子を締める樣になり、其中には酒宴中私共の家庭で歌ふ禁酒唱歌を暗誦して、酒を呑みて禁酒唱歌を歌ふ奇現象を表し、次に酒宴の場合は宅と最も隔りたる室にて私共に狂態を知らしめざる樣になり、最後に彼等は全部他へ移り、やつと安心した事があります。

▲其後も同じ下宿に不良書生の一團が來り、夏期中裸體で夜の一時頃迄下宿の女中を相手に俗謠を高唱し、近隣も手の着け樣なく困つた事があります。此時も窓越しに家内が「モー少し學生らしい歌をお歌ひになつたらどうです」と申しましたらば、「我々は藝術を重んずる」とか何んとか色々な理窟を述べたのでした。或る晩十二時頃床に就いて居ますと、何か騷がしい音に目が覺めたのです。起きて見ますと、五六名の男子が二三名の女中を連れて近くの公園へ行くのでした、そこで私は早速着物をきて、彼等の行動を見屆け、都合によれば其父兄を取調べて通信しやうとしたのです。私は態と彼等の目に留まる樣に彼等に隨行し、約一時間騷ぎ飽きて歸り、方に下宿に入らんとする時に、私は「諸君」と聲をかけたのです。此聲で彼等は一時に止まる、此騷ぎに眠れないで青年の行動に呆れて居た近隣の人々も集まつて來る。此所で私は「諸君の父兄は諸君が學を終へ、錦を着て歸鄕せられんことを鶴首して居らるゝことであらう。諸君の父母の心事を想到する時に、諸君の今晩の如き行爲に對し、默視する事が人情として忍び得ることであらうか」と諄々として說いたのです。其間に家内も母の立場として彼等の反省を請ひ、又近隣の者は安眠妨害の不平を訴へたことがあります。此事以來彼等は大に謹愼し、其後間も無く他へ移轉いたしました。(第十七頁につゞく)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の讀書

（六）

野口精子女史

隨筆と評論が好き

▲小石川宮下町に、本郷教會副牧師野口末彦氏夫人精子女史を訪れる。そぼ降る梅雨は庭の植込を濕らして、一層みどり深い油氣の無い黑いお髪を七三に分けて精子夫人は大きな卓の一隅に坐られた。折にふれては心のまゝを三十一文字に詠じ、時々は某婦人雜誌に筆執つて朗々たる文章に讀者を魅する人『折に觸れてなど作れるのは、もつと凡てに餘裕のある方の事です。私など頼まれて、せつぱ詰つたどんづまりに、辛じて絞り出すのですから苦しいものです』と云ひ譯らしく謙遜された。

▲最近伊香保の旅に得た一首に

國境の山にはいまだ雪ありき　わが初夏の上野の旅

と小さく吟まれた。『ほんとにまだ雪が有りましたんですよ』と、まだ生々しい旅の思ひ出を語られる。『私は音樂とか繪とか人樣が遊ばす趣味の藝術に對して、何の素養も持つて居ません洋樂を聽いても何にも分らないで勿體無い位です。ですからせめて一人で樂しみ一人で學べる讀書が私の唯一の友なのです。そのくせこんな單純な家庭の中の事に追はれて、思ふ心の十分一も讀んでは居りません。子供が多かつたり舅姑さん方がありの御家庭はどんなに心忙しい事かと思ひやられます。讀み物では純小說といふよりは隨筆とか評論と云つた種類の物が好きです。厨川白村さんのものが一番好きです。あの方の米國行きの事が書いてあるものは面白いといふ事のみ聞いて、まだ拜見して居ませんが、文學論など宜しうございますね。』

▲『只今讀んで居りますのは、ジャン、クリストフといふので、佛蘭西のロマンロオランのを後藤末雄さんが譯されたものです六卷のをまだ三卷しか出來て居ないさうです其の中私が讀み終たのはたつた一卷なのです』噂の書物は樺色のサックにはまつたなり、ブリウ色の背を見せて卓の上に置かれてあつた。

▲『德富健次郎さんの「新春」も拜見しましたけれど、今迄の物よりもずつと落ちて居る樣に思はれ、辛うじて讀み終つたまでの事でした。殊にあの中に書いてある千明などは、私も行つて知つて居るのですけれど、何にも別に感銘も感動も與へられずにしまひました。其の他では別に主立つて讀んでは居りませんほんとに貧弱でせう？』と夫人は再び卑下なさる。床には五の菊花が上下配置よく生けてつた。花などは一度でも敎はた事が無いといふ夫人のお手けとして、見事に美しい形を成して居た。謙遜な夫人は讀書の方に關してとかく何事も語つては下さらない。『外國の物でも自由に讀めると宜しいのですけれど……』こんな事も仰有つた。其の實夫人の讀書力は却々に旺盛、古書に親しみ漢書を繙き、碧眼錄の如きは愛讀書の一つであると聞く。

廣告

升田醫院
東京市麻布區三河臺町一三
六本木停留場脇電話芝四〇七番
外科小兒科
內科一般
X光線科（治療診斷）『隨時入院』
院長醫學士 升田廣
長崎醫學士 山本猛虎

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人間は土の子

土を離るれば退化する

斬雲

□土いぢり

人間は土を汚ながる様になつてはもう駄目です、草木と同じ様に人間も土の氣を受けて生々繁榮して行くのです。早い話が人間の食物も凡て土から出來るものです。土の中には人體に取つて大變有用なものが含まれて居るだらうと思ひます。土いぢりをすると達者になると言ふのは、單なる運動の意味でなく、何かしら土氣が人體に吸收されて特別の功を爲すものと思はれます。朝露の土を素足で踏むと脚氣が癒ると言ふが、之は濡れた土が足の底から吸收されて、血液の中へ交り、全身に循るのだらうと思ひます。又河豚の中毒者をば土の中へ臥かして置くと癒るとも言ひ傳へます。

□動物は土を食ふ

人間は土を恐れ、素足で歩く事を氣味惡がる様になつては終いです。夏海岸へ行つて見ても足袋を穿いて海水浴をやつて居る様な若者は、もう命數が盡きて居ます。宿所の椽側から素足で飛出す様でなくては末の見込がありません。犬猫や鶏などは毎日多分に土を食ひます。そして地べたへ臥ます。それで結構達者です。昔の戰爭にも城中食盡きて土を食つたなどいふ話もあります。木の皮入りのパンだの土交り製のパンだのといふのが、今に流行り出さぬものでもありません。玄米を嫌がつて房州砂搗きの白米ばかり食ふ人間は次第に弱虫になるのです。土を離れやうとする文明は、危ぶないものです。人間の飲用水も直ちに土から湧出づる井戸の水は、營養價に富んだ有機成分を多分に含んで居るだらうと思ひます。何ぜならば井戸の水は水道の水に比して、大變味の良いものです。生きた水と死んだ水との異がありそうです。

□土に親め

嘗て日露戰爭の際に繃帶を戰地に運送の途、泥濘中へ取落して、白い布片が土に塗れたそうです。併し戰地では之を洗つて居る暇がないから其儘負傷兵を繃帶したら、却て結果は豫想外に良好であつたと言ひます。百姓が足を負傷した處へ土をなすり付けて置くと一番早く癒ると言ひます。世間の婦人は我が子の泥だらけになる事を嫌がつて、汚ない〱と叱り付けますが、人間は土の子で、兒童は殊の外泥いぢりを好むものです。我々にしても芝生の上に地べたに腰を下ろして寝そべる事などは、大變樂しみなものです。土の香り、草の香り—心の落付く香ひです。殿上人だの、月卿雲客などいふ土を汚ながる長袖者は退化した人間で、やがて土百姓に壓倒されるのは古來常に繰返した歴史です。達者な子を得たいなら土の上へ放して置けと言ひたいのです。都會生活の窮屈な、土を嫌ふ習慣は人間を衰弱させるばかりです。咽喉を惡くした場合手拭へ土を包んで頸に卷いて置くと、大變能く癒ると言つて實行して居る人もあるそうです。空氣にオゾーンあり、温泉にラヂユームがある様に、土にも人體に益する精(エッセンス)があるでせう。土を馬鹿にし、土を汚がる事が度に過ぐる時は、人間はお目出度く昇天遊ばす運命になります。土に執着する事の强い程、圓滿な常識の活動家になれるのです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新らしい人工哺乳法

營養不良に陷る原因

女醫 藤井かう子

口牛乳の薄め方の違ひ

人工哺乳法によつて育てたお子さんは、兎角營養不良に陷り病氣に罹り易うございます。これは牛乳の薄め方に、思ひ違ひがあるからであらうと思はれます。書物に書いてあるのや、小兒科のお醫者樣方は、一ヶ月は牛乳一湯三の比例にして、これを濃くするのは、大方一ヶ月宛で進んで行くやうであります。然しそれでは實際の兒童の發育に伴はぬ場合が多く、大抵は營養不良に陷り、從つて病氣勝ちになります。

口四日目毎に濃くす

私の試みによると、大抵四日目位に、三グラム位宛牛乳を増して行くのが適當のやうに思はれます。即ち初めは牛乳四十湯四十の割合で出發して、四日目には牛乳四十三湯三十七にします。また四日目位にこれで便がよければ、次は牛乳四十六湯三十四にして、六十日目位には、もはや全乳に致すのです。なほこの乳には單舍利別を六グラム位混へ、三週間目位から鹽をほんの少し入れるとよろしうございます。

口發育に從ひ臨機應變に

或る家の人工哺乳をしたお子さんが、いかにも顔色が蒼白で心配して居られました。これは鹽分の不足して居る爲めと考へて、牛乳に舌に感じない程、極く少量の鹽を入れるやうにとお勸めしましたが、その後幾何もなく見違へる程のよい顔色になられました。なほ牛乳の薄め方も嬰兒の發育を見守る母親によつて臨機應變の處置をとり、強ち四日目でなくとも、三日目毎でもよし、五日目毎でも構ひません、要は其の發育に適當に伴ふ事が肝要なのです。

夏の足袋

脂肪防ぎには

大妻技藝學校長 大妻一惠

脂肪足と足袋！さうですね、脂肪のひどい方は素足では到底歩かれませんし、足袋を穿けばねばこく脂肪が滲み出て誠にいやなものです。それはには昔から用ゐられて居る絲瓜の皮も結構です。絲瓜の皮はよく乾いたのを足袋の形に切り、周圍にミシンをかけて足袋の中へ入れて用ゐます。

更にも一つ考へて居りますのは、ラシャです。これはズボンの古でも何でもかまひません、

お化粧問答

問 今年春頃から顔に吹出物が出來ました爲め醫療も致し、食物などにも注意し充分手をつくしましたが只今では吹出物の治つた痕が豆粒程の薄黒い色となり中々取れません。綺麗に癒る法がありましたら。（名古屋、かれ子）

答 ニキビやソバカス等の發疹物の痕は中々取れるものではありませんが、近頃中山化學工業所から發賣された過酸化硼砂をお塗布なさつたら、其痕を除去する事が出來るだらうと存じます。尚ほクラブマッサージクリームの御常用は、自然的に斯樣な痕跡を去り且つ今後の豫防法としても最も適當な品であります。（岸和田、玉枝樣、京都、香苗樣も矢張り過酸化硼砂をお奬め申します。）

問 是からの暑さに向ひますといつも顔が汗ばんで致方がありませんが何か顔のサッパリする化粧水の樣なものにありませんか。（仁川　君枝。）

答 御座います。特に御奬め致

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

矢張り足袋の形に切り取つて、それを三枚位合せて糊をつけ、周圍へミシンを掛け、更に足袋の樣に、渦卷なり斜めなり滿遍なくミシンの線を入れて、絲爪同樣足袋の中へ入れて用ゐますと、足の脂肪は外へしみ通らずに又氣持も宜しうございます。

夏の單重足袋は一見涼しさうで見た處が好い樣ですが、どうしても不經濟です。絹足袋も不經濟、木綿物は着る着物の裾に依つてゞあります。矢張キヤラコが出ず入らずです。襦子の足袋は體裁と實用とを兼ねたものと申されませう。

家庭で出來る
蒸パン製法（下）

田邊玄平

ロ、白パン

□材料 メリケン粉五百匁、砂糖十匁乃至十五匁、鹽五六匁、乾燥酵母一二塊

□拵らへ方 麵麭を拵らへやうとする前夜、夕飯時、玄米麵麭と同樣、微温湯二合五勺と、酵母一二塊とメリケン粉二百匁内外とで前同樣の仕度をなして置きます。翌朝になつて充分醱酵した練粉に、殘して置いたメリケン粉三百匁と砂糖と鹽とを加へ、二合五勺内外の微温湯で捏粉が適度の固さになるやう加减をとり、よく〳〵捏れ、之を桶か飯櫃樣の容器に入れ、蓋を密閉し、冷却しないやうになし、夏は二時間内外、冬は三四時間その儘にして置けば、捏粉は膨脹して二倍大となるであらう。此時之れを十二等分乃至二十四等分し、蒸籠に列らべて玄米麵麭と同樣の手續きで、一倍半大に蒸して膨脹させます。

ハ、玄麥麵麭

□材料 水車挽粉五百匁、砂糖蜜五匁、鹽五六匁、乾燥酵母一二塊

□拵らへ方 は大體白パンと同樣、但し効用は白パンよりは滋養に富み風味も亦佳良である。記者は嘗て前記の方法で製造した白パン黒パンの二種を陸軍糧秣本廠に提出して、其處から「本品は普通の食パンに比し、概して滋養に富む、特に黒パンに於て然り、酸度の僅少なる點亦た稱揚に値す」と讃辭を得た事があつた。尤も提出したものは、焙燒麵麭であつたが、兎角メリケン粉で製した麵麭よりは水車挽粉で製造したもの丶方が、滋養に富む事丈けは知る事が出來ろ。

ニ、小麥饅頭

□材料 白パンか黒パンの捏粉、餡

□拵らへ方 白パンか黒パンの捏粉が二倍大に膨脹し、正に團子に造らうとする時、餡を包んで少し膨脹した時蒸すのである。餡を包んで後ち、充分膨脹さすれば、蒸籠から取り出してから收縮するから、此點に注意しなければならない。

□乾燥酵母 は婦人週報社で純良なものを取次ぎます。六個入廿五錢、小包料市内四錢、地方八錢を添へてお申込み下さい。
□純良蜂蜜 靜岡産の純良蜂蜜二合瓶入六十錢一合瓶入三十錢でお頒けします。小包料市内四錢地方八錢

したい品はクラブ洗面香水です　クラブ洗面香水は當今歐米の紳士淑女間に流行しつゝある洗面香水の長所を採り、之にクラブ本店の英人技師が獨特の技術を加へて數種の美身劑を調合して精製したもので、最も顔面衛生に適し、皮膚を强壯にし、健康美を增進するに卓効がありますのみならず、馥郁たる其香は特に此頃の時節に當り最も心神を爽かに致します。御使用法は朝夕御洗面の際、湯又は水に此クラブ洗面香水を數滴づゝ點下して御使用になれば皮膚を滑かにし、又其芳香は馥郁として凉氣を與へます。尚ほマッサージの際クラブ洗粉でよく御洗顔の後化粧用スプンー、脱脂綿若しくは柔かいタオルの類に此洗面香水を滴して、顔面を限なく拭ひ然る後クラブマッセークリームを用ひて、マッサージを行ひますれば効果に顯著なるものがあります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大男と小人の話（中）

悠子

さてこの大男は八尺位ある松の木を、散歩の時のステッキに使つて居りまして、どんなに遠くに居ても、望遠鏡なしで直ぐ見付ける事が出來ました。曇つた日には身體の上の方はよく見えませんが、長い足だけはまるで塔が歩きだして來るやうにはつきりわかりました。お日樣がキラ／＼照つてお天氣のいゝ時には、大男のアンティアスは、いつも町の眞中に立つてニコ／＼笑ひながら足下にうよ／＼してゐる兄弟の小人達を見下してゐます。丁度山のやうでした。そしてアンティアスは一つきり目がありませんでしたがそれが大變大きくて車の輪位ありました。額の眞中についてゐて、瞬きをする度に何となく小人達になつかしい氣を起させました。

又小人達は、この大男と話をするのが大好きで、一日に五十度も交る／＼來ては、上を向いて手に口を當てゝ

「アンティアスさん、今日は如何ですか」とありつたけの大きな聲で云ひました。けれども大男にはそれが遠くの方で微かに何か云つてるなと思ふ位にしか響きませんでした。

「ピグミイさん、ありがたう。お蔭樣で丈夫だよ」

と今度は大男が返事をしますと雷のやうに町中響き渡つて、一番頑丈に作つたお寺の壁がひゞけてこわれそうになります。

こんな恐ろしいアンティアスが、もしも小人の敵だつたならばどんな事になつたでせう。たとへピグミイが一萬人かゝつてきても、アンティアスの小指一本でまかされてしまうかもしれません。町などはアンティアスがちよつと蹴りますれば滅茶々々になつてしまつたでせうし、小人達はみんな亡ぼされてしまつたに違ひありません。

又アンティアスが少し荒い呼吸をすれば、丁度旋風が起つた時のやうに家根はみんなはがされ、小人達は遠くの方へ飛ばされてしまつたかもしれません。然し幸にもアンティアスは小人達と大の仲よしでした。こんなに身體の大きさは違ひますけれども、お互におもひやりがあつて、喧嘩などした事は一度もありませんでした。

自慢の朝顔を咲かせるには

さえ

きのふけふ皆さんが蒔いた朝顔は二三寸に延びて參つたでせう。朝顔の自慢は背を低く、莖を太く、大輪の花を咲かせる事です。その秘傳としては、本葉が三四枚出た頃に、心を止めて枝を出しかへるのです。

毎日の手入れとしては午前一回水をやり、午後は薄い油粕を水の代りにやります。花は旭日が上り初めると、すぐ色が變りますから、朝寢の方はよい花が見られません。そして晝もそろ／＼廻る頃になりましたら、まだ惜しいと思つても、花を摘み取つてしまはないと、あとの花が大きく咲きません。それから日向へ出して充分乾かし、葉が萎れて垂れる位になつた時、充分に薄い油粕をやるのです。かうすればよい花が永く咲きます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

愛

木内錠子

第四回

パッティルドが薔薇の美しく咲亂れた戸口の石段を降りかけた時、彌撒の始まりを告げる鐘が聞えて來ました。朝は非常に早いので暑さもさのみではありません。

快晴を豫想させる輕い靄はフワリと薄絹を着せかけたやうに山の周圍を包む淺綠の空色と相對して爽かな姿が一層引立つて見えます。

パットは胸に手を組みながら目前の此理想的とも云ふ可き眺望に恍惚しました。美しい感情の漲る貌は、愈々輝かしく光に滿ちて生々と晴やかに見えました。

「今朝お嬢様の美しくお見えだこと！」

工場に急ぐ工女達が囁き合つて通ります。

パットは誰に對しても柔和な微笑を見せて輕く頭をさげました。皆古くから此土地に住付いた村人で懐しい初聖體の思出を共にする娘達も、大方は人妻となり、既に可愛いゝ子の母親となつて居る昔馴染さへありました。

ふと弱々しげな赤兒を抱えて通りかゝつた一人の工女が、パットの注意を引きました。

「マリア、お前はもう子供を托兒所へ連れて行くの、」

彼女は傍へ寄つて赤兒の頭を撫でながら勞るやうに話し懸けました。

「氣管支炎だとお云ひだつたがまだ戸外の風に當てゝは惡いでせう」

「はい、でもお嬢様、良人は勤が御座いますし、私もさう〳〵仕事を休んでは居られませんので……誰も此子の面倒を見る者が御座いませんから、ジョゼフィン童貞様に御厄介を願はうと存じて……」

若い母は忍んで嘆息をつきました。

「もう少し寢せて置いた方が宜いでせう。よう厶んす、これから丁度監督にあひますから、よくお前様の譯を云つて一日休みをとつてあげませう。工賃の處は心配に及びません、萬事私が心得て居ます。」

「まあお嬢様、御心切にどうも有難う存じます、昨晩もねえ貴女よっぴて咳を致して居りました、今日一日よく見てやつたら明日はもう餘程よくなりませうと存じますけれど。」

「其様なお禮には及びません、大事にしておやりなさい」

マリアの尙くど〳〵述べる禮をよい程に切上げて、パットはミサに急ぎました。

ドニー嬢と連立つて聖堂を出たパットは、朝飯の招待を受けて居たので其儘歩みをプレフィン夫人の家へ取りました。ずつと食堂へ通ると八人のいたいけな子達がズラリと食卓を圍んで居りました。折柄の休暇で叔父のジャンも席に交じって居たのが急に立つてパットに椅子を勸めました。

「お早う厶います、叔母様」——歡迎の叫びが一齊に花の様な唇から迸るのでした。

六人の女の子はいづれもお揃ひに造られた桃色の前掛、短い袖、頭の頂邊に束ね上げたブロンドの柔らかい髮、各々スープのお皿を前にして行儀よく子供椅子を列ねて居りました。

二人の男子は子供用の高い肱懸椅子に、一角の大人貌して澄して食事をして居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

パットは懐し氣な微笑を湛えた目もとで子供を見廻しながら暫時は恍惚して居ました。

「まあ皆樣が餘り可愛いので、御飯頂くことも何も悉皆忘れて了ひました。でも此樣に構つて下すつては困りますわ」

食事もやがて濟み、大人にはお茶、子供にはタルティンヌ（バタかジャムを塗つたパン）が配られました。

「此バタは私共の牝牛から取りましたの」

總領娘が誇らしげに申しますと、話の緒はそれからそれへと綻びて行つて、子供達を中心に取つた集りは際限もなく賑ひました。

「どれ、私も稼ぎに行くかな」

プレフォン氏が靜かに座を立ちますと

「さあ〳〵、お前樣方は勉强部屋へ入らつしやい、小母樣に左樣ならをして……」

母親は傍から子供達をせき立てます。

「でも母樣、電車は八時十五分でなければ來やしません、もう一寸、ほんの一寸の間でいゝから此處に居らして……宿題はもうちやあんとしてあるのですもの」

「よう御座んす、皆樣、私から願つて上げます、一寸の間ね、そして御主人、貴君も……」

パットは何か云はうとして一寸躊躇ひました。

「お孃樣、何ですか」

プレフォン氏は立上つた體を再椅子に下しました。

「外でも御座いませんが……私はあの童貞學校で慈善市を開きたいと存じます」

「……何で、……そして何を賣ります」

「……先頃一寸奥樣にもお話ししましたが、あの建物に續けて此土地の子供の爲に小さい病院を建てゝやりたいと考へますので……それにはどうか他人樣の御迷惑にならないやうに私共の手で何とか致したいと存じて……」

「私、大賛成で御座いますの、でも何を賣りませうか」

プレフォン夫人は一の同情者で、第一番に應援を聲明しました。

「品物は各々の資力に應じて、成可く普通のものがいゝでせう花でも技藝品でも食糧品でも……ドゥニー孃はジャムを製へると申しました。司祭樣は菓物をお約束ないましたし……」

「そんなら私はパテー（肉詰のパン）を作りませう」

「お母樣、私達は皆で蜜菓子を製へます。」

子供達も默つて居られず、母に助勢を申出ました。若い婦人達がよつてたかつてパテーを作る事は大好評の裡に可決されました。

「家内がパテーを作る、娘達が蜜菓子を作る、處で私は何とするかな、よしひとつアピムの白葡萄酒をはづまう」

プレフォン氏も妻や娘に負は

十六

とりません。

「それは結構で御座いますこと」

パットは心からの感銘を色に浮べました。

「叔父樣は、叔父樣は？」

子供がわあ〳〵騒ぎ立ます。

「貴君、ボン〳〵位ではお許し申せません、貴君には是非一二枚水彩畫が願ひたう存じます」

パットの語を輕くうけて、

「繪もいゝですが一向素人なんですから……署名はどうか御免被りたいものです」

「おい〳〵、謙遜も度に過ぎると傲慢になると云ふぜ、はゝゝゝ」

プレフォン氏の快活な笑聲の半ばに玄關のベルがけたゝましくなりました。

家庭教師のゼラルド孃が見えたのです。

子供達は跡もふりかへらずにさつさと部屋を出て行きました

プレフォン氏も働きに出て行つたので、夫人は心隔てのない二人の友を促して、隣の小室に

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

移りました。プレフォン夫人はさつさと繕ひもの丶入れてある籠をかゝへて來て、青葉を渡る風の心地よい窓の下に坐を占めました。

「ねえお孃樣、私は少し貴君にお尋ねしたいことがあります」

「はあ何で御座いますか」

餘り眞面目な青年の態度にバットは少し上氣した面を擧げました。

「貧兒の病院は結構ですが、一體如何いふ思召ですか、子供達には兩親も有ります、第一家庭といふものがあります……。」

「仰せでは御座いますが、私の考へは却つて反對なので御座います、成程子供には兩親も御座います、彼等を保護する温い家庭もありませう、けれども不幸にして其兩親が外に出て稼がなければならない境遇でしたら……托兒所ではとても充分に手が行屆きますまい、かうした餘儀ない譯から見す見す癒る子供の病氣を救ふ事も出來ずに死なす樣な事でもあつては……、不幸にしてかうした悲慘な實例が澤山あるので御座います」

「ほんとにね、指物師の娘なども恢復期の注意が足りなかつた爲に飛んでもないことになりました。」

プレフォン夫人は子持丈けに同情の深い目差を曇らせました。

「いやよく分りました。貴女の御熱心には確かに天主の御佑がありませう。」ジャンは男らしいキパリした調子で答へました。

「それについて種々まだ御相談願ふことも御座いますが、これから一寸レヴィルの許へも參らねばなりませんし……」

そこで又夕方のお茶にでも集つた時、ゆつくり話すとしてジャンとバットはひとまづプレフォン夫人に別れを告げつゝ道迄伴つて出かけました。

近所迷惑を制裁した經驗（下）

（第九頁よりつゞく）

▲此等は多く相手が教育のあるもの故、制裁を加ふるにも簡便であつたかも知れぬ、私の考へでは借家住みの方ならば、孟母三遷の教へに隨ひ、轉居したが早道の樣に思はれます。然らざれば、敵にまはさず、彼等の味方として好意的に話し合つては如何でせう。「椽側へ豚」の樣な場合には、困つた困つたで過ごさないで、當方よりなるだけて彼等の知己となり、彼等を善導する樣な方法はないでしようか。

▲以上の二つの例は其著しき者で同宿の眞面目なる下宿人よりも禮を述べられたのでした。私の宅にはまだ一つ困つた事があつたので、其れは小道を隔てゝ眞向ふが鐵工場であつた事です。之れは私共が現在の家を買入れる前に存在して居たので、其のために家も比較的安く手に入つたのですが、子供が生れてからは、其の重き鐵槌の響きに、嬰兒は其安き眠を驚かせらるゝのです。折角普請して勝手よくした家を人手に渡すのも殘念ですし、思案にあまつたのです。勿論此事に先方こそ寄つて居たのですから、何んとも申さないで居りましたが、其後都合上閉鎖されて大問題も解決がつきました。いよく子供が大きくなつて遊びに出る樣になりますと、今度は近邊の子供の風儀の惡いのに頭を惱ましました。子供を幼稚園へやりましても、歸れば又此子等を友させればならぬのです。これもクリスマスや祭日に近邊の子等を招待したり、又庭に砂場を造つてなるべく母の監督の下に遊べる樣にいたしたので、今の處は大過なくやつて居ります。

▲汽車旅行等の經驗によりますと、他人の前では至つて横柄で二三人分の座席を占めて平氣で居る人も、一度知己友人の入り來るや、態度一變、遽に其席を片付け謙讓な人となるのを見ます。私は餘り近隣の人々に接する折もありませぬ故家内だけはお向へ三軒兩隣に勿論のこと差配の妻君、家持の土管屋の妻君、少し隔つた某侍醫の令夫人、町内の重なる人々は言ふに及ばず、附近の駐車場に客待ちする車夫君、立ちん坊、電車の旗ふり諸君も見知り合ひとなつて居ますので、嘗ては子供の遺して來た帽子が宅へ届けられたり、附近に客待ちの車夫が夜中叩き起して表に忘れ置きたる子供の自轉車のあることを注意して呉れたり、或る時は本年六歳になる子供が危く電車に轢かれんとするのを親しき車掌のため救はれた深く感謝すべきことがあります。又只今は附近の或る有名な吳服店の仕立方に依頼せられ、其れを附近の職無き人々に周旋もいたしなど互に助の道を見出し、近隣にも成るべく迷惑を掛けぬ樣、又迷惑を受けぬ樣、意志が疎通するまでになりました。深夜に響く汽船の警笛、電車の通行等を安眠妨害だの迷惑だのといふ人は、其には言ふ人が間違つて居ると思ひます。（なにがし投）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□大島に於ける東宮殿下　十日軍艦生駒に召され横濱を發せられたる東宮殿下には、十一日午前九時伊豆大島に御着、元村より御上陸、島民三千の盛んなる奉迎裡に山崎博士より地理上の御說明を聞召されつゝ島の要所を御巡覽あり、漁夫の寄せ網、島女の島踊を御覽遊され、十二時御發艦、翌朝横濱御着御歸邸相成りました。

□久邇宮賀彦王薨去　京都市荒神口御本邸にあらせられし久邇宮多嘉王殿下第一王子賀彦王殿下(御七歲)には、十五日朝突然御發病、十七日夜遂に急性胃腸炎にて薨去あらせられました。

◉コンノート殿下御入京　英國皇帝御名代として我天皇陛下に元帥杖を御附呈の爲め、御來朝の途にありましたコンノート殿下には、米國桑港より春洋丸に召され、我軍艦二隻に護られつゝ十八日早朝横濱に御入港即日御入京相成りました。此日畏くも天皇陛下には東京驛まで御出迎遊ばされ、殿下に御握手を賜ひました。コンノート殿下には伏見元帥宮と御馬車に御同乘、御旅舘霞ケ關離宮へ入らせられました。官民の奉迎は甚だ盛んでありました。

◉日獨戰記念館は惇明府　宮城吹上御苑内に建設されたる日獨戰利品陳列舘は、十六日勅命に依り惇明府と御命名相成りました。日清戰役の振天府、北清事變の懐遠府、日露戰役の建安府と共に永久に日獨戰役を記念さるゝものであります。

◉獨逸軍第四次進出　マルヌ方面に於ける獨軍の攻勢が鈍りてより一週間、九日早曉よりモンヂヂエとノアイヨンの中間に正面進出を企て、約七哩の進出を爲したとの報があります。其後聯合軍は善戰しつゝありますが、戰局は尙ほ危險を傳へられます。

◉米軍頻りに奮戰　丸腰の商人より一躍軍國と化した米國の軍隊は佛軍と共に獨軍に對し頻りに奮戰して居ります。

◉獨墺社會黨の決議　ウヰンナに開かれた獨墺社會黨大會は、左の條件の下に一般的講和提起を要すとの決議をしました。

一、國民同盟を組織し、且つ一般武裝を解除し、國際仲裁々判所を設立する事。

二、西部南部東部及東南部に於ける併合及賠償を放棄すべし。

三、露國より分離されたる國境住民に國籍決定の權を附與すべし。

◉西伯利亞二度目の混亂　東部西伯利亞各地に於ての獨墺俘虜と資産階級と結合したる結果、反過激派の勢力著しく増加し、過激派との間に大混亂を來さんとして居る旨傳へられますが、眞疑遽に判じ兼ねます。

◉伊太利へ我飛行將校派遣　昨年以來伊太利政府より再三の交涉がありましたので飛行將校の不足を感じてゐる伊太利軍に對し、我飛行將校約廿名を派遣する事に決したと傳へられます。

◉慰問使德川公出發す　日本赤十字社聯合國慰問使德川慶久公は、隨員蜷川博士以下と共に、十四日横濱發コレヤ號で米國經由渡歐の途に上りました。同船では英國王立學士院主催で、今秋倫敦に開かれる萬國學術會議に日本委員として出席する田中舘理學博士も出發した。

◉ワグナー氏逝く　單純生活の著者として世界的名聲ある佛人チャーレス・ワグナー氏は五月十三日巴里に於て病死しました。享年六十七。

◉鷲座に一新星を發見　今回の日蝕觀測に鷲座に一新星を發見したとの報米國より來りましたが、我京大理科教授等の鳥島觀測隊も同樣是を發見し新星「トリシマ」と命名したさうです。

◉支那に卅二の同仁醫院　大隈侯の會長たる同仁會は、今後十年計畫の下に六百萬圓の寄附を募り、逐次支那各地に三十二ヶ所の附屬醫院を設け、仁術と文化の普及を圖り、日支親善の永遠なる計を立てました。

◉學士院の二新會員　帝國學士院にては十二日例會にて左記二氏を會員に推薦しました。

京都帝國大學法科大學教授　法學博士　織田萬

京都帝國大學理科大學教授　理學博士　水野敏之丞

◉製鐵所瀆職の豫審終結　九州八幡製鐵所付大阪鐵工所の不正拂下事件は、福岡地方裁判所に取調中の處、十四日豫審終結

紹介

島田一枝

今度牛込區外下戸塚町四六〇富士洋行で發賣の「化粧いらず」を記者は本誌愛讀諸嬢に紹介しやう。同洋行主内田氏は訪問の記者に次の樣な言を語つた。

私は化粧品屋でも何でもない、併し婦人の化粧とか身だしなみと云ふ事に就ては常に趣味を以て早やくから研究しましたが結局婦人方が一番望まるゝのはお化粧が簡單に早やく出來る事で鏡の前に坐つて化粧水や白粉下、其上に白粉を塗ると云ふ樣に順序立つた化粧なら誰樣でも出來ます又心配もありますまい。

併し夫でも外出するとか御芝居や宴會などに參りまして二三時間も經ますと顏の白粉にムラが出來て來る、化粧室へ逃げ込むと云ふ樣になります、私は夫に就て研究しました、白粉のムラに付くのに就ても私が今賣出してる「化粧いらず」は、其等の要求を滿たしたものです。第一化粧する時にこれを使つて其上へ白粉を付けるとどんな白粉でもノリノと好く平等に付きますソレカラ素顏の時

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

し、左記十名は有罪と決定公判に付せらるゝ事となりました。

大阪鐵工所專務取締役 山口力(四九)
同專務取締役兼倉庫業兼因島分工場長 木村鐐之助(四三)
部留商店社長元大阪鐵工所八幡代理人 部留貢(三七)
鐵商 小森市太郎(三七)
帝國鑄物株式會社事務取締役兼關門窯業株式會社監査役元製鐵所販賣主任 堀富太郎(五二)
南滿洲鐵道株式會社鞍山工場準備係元製鐵所鋼材部製條課長 布目四郎吉(四二)
淺野合資會社技師元製鐵所技師鋼材部製板部長 荒牧竹吉(四七)
元製鐵所書記鑛務部販賣課民間約定係 田原清作(三五)
製鐵所技手鋼材課片係兼簿書係 柴田伊右衛門(三四)
元製鐵所鋼材部製板課厚板工場工手 村上知之(三五)

◉增賞遂に起訴さる 曩に期米買占めの行爲あり農商務省から戒告された增賞事増田貫一氏は、其後他人の名儀にて買煽りましたので、警視廳の取調べを受けた結果、十五日起訴されました。

◉脫獄首魁者捕はる 小菅監獄の破獄囚六名中の首魁竹原庄吉(四三)は十六日品川署の手に捕へられました。未捕縛者は一人だけです。

◉大炊御門侯爵の家出 府下代々幡代々木山谷侯爵大炊御門幾麿氏(四四)は、十一日早朝家出し、十二日午後七時北多摩立川村にて警官に發見され歸宅しました。何か財政上の事から頭腦を惱した結果ださうです。

◉空中文明博覽會 は國民飛行會の主催にて、上野公園竹の臺陳列館に七月十日より八月廿五日まで開會される由。

◉發疹チブスの流行 十二日本所花町の一木賃宿より四名の發疹チブス患者を出してから續々同病患者發生して居ります。恐るべき傳染病ですから最も注意を要します。

◉銀座に學生の花市 府下駒澤村の東京府立園藝學校三年生は教諭に引率されて、十六日夜銀座通りに草花の夜店を出しました。次には果物や野菜類の夜店を出すと云つてゐます。

◉婦人問題研究會 二十二日午後五時半より、丸の内中央亭に於て例會開會、內務書記官丸山鶴吉氏の「戰時に於ける歐米婦人活動の見聞談」ある筈。

個人消息

▲下妻つま子(讀賣新聞記者) 九日根岸鐵太郎氏夫婦の媒酌により大塚光一氏と結婚。

編輯室より

▲佐久、田中兩夫人の兒童敎育の意見につき、高島先生の理解深き解決は、母たる方々のよい御參考であらうと存じます。返す〴〵も我が婦人界が、私情を離れて、眞面目に意見の交換を行ふやうになつたことを喜びます。▲或る養魚家から孵りたての鯉の子を二た掬ひ貰つて來ました。凡そ百匹計りが飛白のやうに鉢の中で泳いで居ります、稍もすれば水にも溶けさうに思はれるこのあへかなものに、生命を見ることが、面白うございます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報

(每週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢五厘(郵税共)
△一ヶ月(四部又は五部)金廿二錢
△三ヶ月(十三部)金六拾六錢
△半年(廿六部)金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人 東京市京橋區銀座四丁目一番地 小橋三四子
印刷所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 福音印刷株式會社
發行所 婦人週報社 振替口座東京三一六六〇番 電話番町四五六六番

洗面の後湯上りなどに指に卷いて輕く顔や襟などを磨擦さきは血色が好くなり後がスベ〳〵として薄化粧した位の白さになり、二三回にてニキビなど大抵きれいに取れる事を保證します。夫故にキメが細かになり小皺などはだん〳〵なくなるから妙です。夫は決して僞りではありません。若し僞りであつたら買はれた現品が古くなつても定價で引取ります。

又此「化粧いらず」はいつまで使つても決して消耗する樣の事なく永久に使へます故非常に便利で且つ都合が好いのです、どうか御社の愛讀者全部が一個宛試驗的に使つて見て頂きたいと思ひます、第一回の御注文は試用分として御社の愛讀者に限り割引して差上げます云々。

因に此「化粧いらず」は一度買へば永久に使用し得らるゝのと即席化粧に便利なので大分藝人方及び合瞎間に賞用されて居る、本紙讀者には特に一割引で分賣するさうです。定價は桐箱入一個金壹圓貳拾錢と壹圓八拾錢の上製がある同洋行の振替口座東京三一五九五番へ壹圓貳拾錢振込んで斯る便利なもので即席化粧をして人知れずいつも奇麗な化粧姿を人に見せたら或は本紙の紹介が多少有効であるかも知れぬ。

十九

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ケ谷見附内）
電話番町 六二番 五一六番

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場十丁）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

宮崎葡萄液

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門

（入院隨時）

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次

東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ

院長 女醫吉岡彌生

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二二五七

東京至誠病院

◎内科 ◎小兒科

宅診午前 往診午後

藤井診療所

藤井かう子

本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼び出し）

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばれんとする者にも懇切に教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり月謝金二圓（ピアノ個人教授の需めに應ず）

本郷區彌生町三番地
英語専門 私立 櫻井女塾
電話小石川二六九一番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京二二三一番）

家庭衛生講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至翌月十五日水金午後二時より四時迄。
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝ゝ。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ふけしらず

このふけしらずは米國醫學士某氏の多年の研究の結果生れたもので有害のものは一切避けてあるばかりでなく徒らに香氣高いものを入れる代りに藥品を精選した確實の品であります。

▲効能

一、ふけ多き人
一、ぬけ毛に困る人
一、くせ毛の人
一、のぼせ性の人
一、産前産後脱毛期
一、うす毛にこまる人

徳用大瓶 壹圓
普通小瓶 廿五錢
送料 市内無料 地方八錢 滿鮮卅錢

全國有名なる賣藥化粧品店にあり

製造發賣元 日米靜養舍 東京巣鴨一三一一 振替東京四〇八〇七

▼婦人週報社代理部でも取次ぎます▲

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ジ候

中澁谷六百十八番地（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

シンガー裁縫院 生徒募集

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修 ●毎月五日迄入學

和洋裁縫講習録

共立女子職業學校教師 數氏及大家博士 文部省檢定委員 執筆

卒業一ヶ年
月謝僅に卅五錢
三ヶ月一圓・一年三圓六十錢
（美本毎號百六十頁）

自宅獨習 生徒募集

和服裁縫科
小物及細工物科
洋服裁縫科
袋物科

■國民道德 ■教育學
■裁縫教授法 ■洗濯色染
▲檢定試驗問題解 ▲質疑應答等

■裁縫だつて學校で教へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究ノ結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同樣の實力を充分に授く。
■小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄教授す。
■完結の後は各科別に綴れば、それ〲立派な大部な書物となり、常に机上にありて教導す。
■良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を頼りに勉強し、教科書無しに地理や歴史を習ふ様な不便がなくなる。

内容見本附規則郵券貳錢送れ

教育社會は驚喜し一般家庭の歡迎如沸。先づ規則を見よ

東京神田今川小路
日本裁縫教育會
電話本局四六二二・振替東京三三〇七六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社 電話番町四五六番・振替東京三一一六六〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA